

「第4次三鷹市基本計画第2次改定（2次案）」に係る市民意見への対応について

【凡例】

- ①計画に盛り込みます・・・・・・・・意見を概ね提案どおりに盛り込むもの
- ②計画に趣旨を反映します・・・・・・・・意見の趣旨を計画に反映するもの
- ③対応は困難です・・・・・・・・趣旨の反映を含め計画に盛り込むことが困難なもの
- ④事業実施の中で検討します・・・・・・・・事業実施段階で判断するもの
- ⑤既に計画に盛り込まれています・・・・・・・・既に意見が計画に盛り込まれているもの。既に意見の趣旨が計画に反映されているもの
- ⑥その他・・・・・・・・その他の意見など

パブリックコメント提出状況

人数： 42名
件数： 185件

※パブリックコメントによる市民意見については、一部抜粋又は意識して掲載しています。

No	該当ページ	該当部分	市民意見 ※	対応の方向性	市の担当部署	
1	4	総論	駅前再開発より、学校・保育園・学童関連など、子どものための施設を優先して整備してほしい。	④事業実施の中で検討します	今回の基本計画の改定では、「防災・減災」の視点を基礎に未来のまちがより魅力的になるよう質の高い行政サービスの提供と創造的で持続的な自治体経営を推進していくこととしています。その中で、さまざまなニーズを把握しながら、施策の優先順位を検討し取り組みを進めていきます。	企画部
2	4	総論	市庁舎等の建替えよりも学校施設の建て替えを優先させてほしい。	④事業実施の中で検討します	今回の基本計画の改定では、「防災・減災」の視点を基礎に未来のまちがより魅力的になるよう質の高い行政サービスの提供と創造的で持続的な自治体経営を推進していくこととしています。その中で、さまざまなニーズを把握しながら、施策の優先順位を検討し取り組みを進めていきます。	企画部
3	5	総論	市民対応では、市民の気持ちや状況に寄り添い、相談しやすい環境をつくってほしい。	②計画に趣旨を反映します	市政に親しまれるよう市民ニーズに応じたきめ細かな相談体制の充実に努めます。	企画部
4	6	総論	財政フレームについて、財政見通しのグラフの注釈にある事業は、どれも100億円単位の事業であり、財政的には無視出来ない。ふじみ衛生組合や学校、コミセン等の施設管理は、どれも外すことができない事業である。今後の事業計画については、市民にとっての優先度を判断してスケジュール化してほしい。	⑥その他	優先度と財政負担を勘案しながら、第5次三鷹市基本計画における財政フレームを策定する中で、スケジュール等を明らかにしていきます。ふじみ衛生組合やコミュニティ・センター等の施設管理については、今後市民の皆様のご意見等を伺いながら、適宜優先度を判断し、スケジュール化を図りながら進めていきます。	企画部
5	18	総論	駅前再開発は主要施策と位置付けられているが、補助金や施設確保を考えると、100億円を超えるものであり、優先度は、慎重に考えざるをえない。再開発はURの自主事業としての実施もありうるのではないかと。基本協定も財政の実態と優先度から、破棄することも考慮すべきである。市民に必要な事業の優先度を高くしてほしい。	③対応は困難です	三鷹駅南口中央通り東地区は、三鷹駅前地区のまちづくりを推進するうえで重要な役割を担う地区であり、密集化及び老朽化した建物の共同化を図ることで地区の活性化や防災都市づくりを進めることとしています。三鷹駅南口中央通り東地区再開発事業では、都市再開発法に基づくUR都市機構施行による第一種市街地再開発事業を予定しており、三鷹市は、地権者の一人として事業を推進するとともに、三鷹駅前で良好なまちづくりを行うため、施行予定者であるUR都市機構と連携して、事業の早期実現を目指します。本事業により、その効果を三鷹市全体へ波及させ様々な施策の充実化を図っていきます。	都市再生部

No	該当ページ	該当部分	市民意見※	対応の方向性		市の担当部署
6	18	総論	三鷹駅前地区再開発について、建物価格は経年劣化で必ず下落することから、建設されるビルの床面積と三鷹市所有の土地を交換するようなことはしないでほしい。	④事業実施の中で検討します	再開発区域内の建物の床等の権利については、今後の計画の進捗の中で検討していきます。	都市再生部
7	18	総論	三鷹駅前地区再開発の公園部分について、後に仕様を変更する必要がある場合には、区分所有者の同意が必要になり、市の自由度が失われるため、市が所有する土地であってほしい。	④事業実施の中で検討します	再開発区域内の土地の所有形態については、今後の運営管理の観点も含めて、総合的に検討していきます。	都市再生部
8	18	総論	三鷹駅前地区再開発の壁面緑化については、建物そのものに直接緑を這わせると建物を修理する際に緑を排除しなくてはならないため、建物との間に空間を置いて壁面をつくってほしい。	②計画に趣旨を反映します	壁面緑化の手法については、具体的な施設計画策定の際に、今後の運営管理の観点も含めて検討を重ねていきます。	都市再生部
9	18	総論	三鷹駅前地区再開発で開発するビルの高さは空が見える程度に抑え、開放的な空間にしてほしい。	⑤既に計画に盛り込まれています	三鷹駅中央通り東地区の再開発では、敷地いっぱいにビルを建てるのではなく、空が広がるような低層の空間を確保したいと考えています。再開発ビルの高さについては、現段階では決まっておりませんが、駅前の限られた敷地で低層のゆとり空間を創出するためには、メリハリを付けて一定の高層化が必要だと考えています。しかしただ高いビルを建てるのではなく、三鷹駅前の魅力向上につながり、災害に強い施設となるよう検討を進めます。	都市再生部
10	18	総論	三鷹駅前地区再開発について、しろがね通りは残るのか明記してほしい。	⑤既に計画に盛り込まれています	「子どもの森（仮称）」のイメージコンセプトの中でお示ししている通り、しろがね通りは安全で快適な歩行者通行機能を充実させたいと、より魅力が向上したおしゃれな遊歩道をイメージしています。	都市再生部
11	18	総論	三鷹駅前地区再開発について、子どもの森（仮称）のイメージコンセプトが描かれています。この事業がUR主導になってしまったら、元気創造プラザと同様、地元の事業者が参加できないことが懸念されます。地元の事業者が事業に参加できること、今住んでいる人や商売をしている人たちが再開発によって、築いてきたコミュニティが壊され、追い出されることがないように、市民の声をよく聞き、生かされた開発事業にしてください。	②計画に趣旨を反映します	三鷹駅南口中央通り東地区再開発事業の計画を策定するにあたり、「子どもの森（仮称）」のイメージコンセプトを土台とし、地権者のご意向や市民の皆様のご意見を取り入れながら、施行予定者であるUR都市機構と連携して施設の配置計画や事業計画を組み立て、コミュニティの維持・創出を図りつつ、誰もが訪れたいような魅力的なまちづくりを進めていきます。	都市再生部

No	該当ページ	該当部分	市民意見※	対応の方向性		市の担当部署
12	18	総論	三鷹駅前地区再開発の推進について、空が広がるような空間を確保してほしい。	⑤既に計画に盛り込まれています	三鷹駅中央通り東地区の再開発では、敷地いっぱいビルを建てるのではなく、空が広がるような低層の空間を確保したいと考えています。再開発ビルの高さについては、現段階では決まっておりませんが、駅前の限られた敷地で低層のゆとり空間を創出するためには、メリハリを付けて一定の高層化が必要だと考えています。しかしただ高いビルを建てるのではなく、三鷹駅前の魅力向上につながり、災害に強い施設となるよう検討を進めます。	都市再生部
13	18	総論	三鷹駅前地区再開発の推進について、樹木やベンチもあり、子どもも年寄りも誰もが訪れたいような広場としてほしい。	⑤既に計画に盛り込まれています	具体的な施設計画はこれから策定していくこととなりますが、にぎわいを創出でき、安全・安心に子どもから高齢者まで幅広い世代が集い憩える緑ゆたかな広場空間を目指します。	都市再生部
14	18	総論	三鷹駅前地区再開発の推進について、大きなホールは必要ないので、市民が少人数でも利用できる貸室を多数つくってほしい。	⑤既に計画に盛り込まれています	具体的な施設計画はこれから策定していくこととなりますが、「三鷹らしい、魅力・活力ある駅前、全市民が行きたくするような駅前空間」の創出を目指し、検討を進めていきます。	都市再生部
15	18	総論	三鷹駅前地区再開発の推進について、絵コンテ風イメージだけでなく、構想や内容などの詳細を提示し、市民から意見を吸い上げてほしい。	②計画に趣旨を反映します	現在はイメージコンセプトをお示ししてこのコンセプトを土台とし、地権者のご意向や市民のご意見を取り入れながら検討を進めている段階です。具体的な施設計画や事業計画は、事業の進捗に合わせて段階的にお示しする予定です。意見聴取や説明の方法は、事業を進めていく段階ごとに、丁寧でわかりやすい手法を今後検討していきます。	都市再生部
16	18	総論	駅前再開発事業は、もっと丁寧に市民に意見を聞くべきである。現在示されている情報はほとんどなく、意見することが困難である。駅前再開発事業に特化した市民会議を設置して意見をきいていくことはどうか。この機会に市庁舎の一部を駅前に移転するなど、市役所機能のランチ化をしてはどうか。いろいろな企業や団体への声かけや、広く市民の意見を引き出す工夫と、的確な情報提供を行い、未来の三鷹のまちづくりを考える市民会議を開催してほしい。	②計画に趣旨を反映します	現在はイメージコンセプトを示し、このコンセプトを土台として、地権者のご意向や市民の皆様のご意見を取り入れながら、施設計画や事業計画の具体的な検討を進めている段階です。具体的な施設計画や事業計画は、事業の進捗に合わせて段階的にお示しする予定です。意見聴取や説明の方法は、事業を進めていく段階ごとに、丁寧でわかりやすい手法を今後検討していきます。	都市再生部
17	18	総論	三鷹駅前地区再開発の推進について、10月のイメージ図は魅力的でとても良いコンセプトなので早く着手してほしい。	②計画に趣旨を反映します	令和元年度は、三鷹市が先頭に立って地権者等の合意形成を進め、施行予定者であるUR都市機構と連携して、市が目標としている令和4年度の都市計画決定に向けた取り組みを推進してきました。令和2年度以降も引き続き、事業の早期実現を目指します。	都市再生部

No	該当ページ	該当部分	市民意見※	対応の方向性		市の担当部署
18	18	総論	三鷹駅前地区再開発の推進について、チェーン店のみが入るのではなく、既存の店も入れるようにしてほしい。	②計画に趣旨を反映します	三鷹駅前が商業の中心として活性化できるよう、再開発事業の計画を組み立てることに併せ、地権者をはじめ、商店会の方々のご意見を伺いながら仕組みを検討していきます。	都市再生部
19	18	総論	三鷹駅前地区再開発の推進について、渋谷や吉祥寺の駅ビルに入っているテナントはあまり意味がないと思うので、差別化をきちんと行った上で、長期的に魅力的な駅前にしてほしい。	②計画に趣旨を反映します	「森」のような緑化空間の創出や多機能広場の整備などを検討し、「三鷹らしい、魅力・活力のある駅前、全市民が行きたくなるような駅前空間」を創出していく中で、その空間に適した事業者が出店できるよう検討していきたいと考えています。	都市再生部
20	18	総論	三鷹駅前地区再開発の推進について、「子どもの森（仮称）」は、子どもをメインに据えた未来への希望が持てる案だと思うので、ビルだけではなく子どもが遊べる広場がほしい。	⑤既に計画に盛り込まれています	イベントなどが開催できる広場等の整備を検討します。「森の中」を実感できるような緑化を施し、安全・安心して子どもから高齢者まで幅広い世代が集い憩える広場空間を目指します。	都市再生部
21	18	総論	三鷹駅前地区再開発の推進について、車禁止区域を作るなど中央通りにあまり車が増えないようにしてほしい。	⑤既に計画に盛り込まれています	三鷹駅前を中心とした交通ネットワークの再編の検討とともに、共同荷捌きスペースの確保、駐輪場や駐車場等の交通環境の向上に資する取り組みについて検討していきます。	都市再生部
22	18	総論	三鷹駅南口中央通り東地区再開発事業について、都市再開発法に基づく第一種市街地再開発事業となると、市だけではなく当該地域の地権者と市民に大きな影響を与える。したがって、事業の決定にあたっては、以下を十分検討したうえで決定すべきである。 ①この事業が公共の福祉をどのように実現することになるのか ②他の事業との優先順位はどうか ③市民参加と合意をどのように形成するのか ④環境問題についてはどうか など 事業計画がある程度進んだ段階で、オープンな情報公開を踏まえた市民会議を開催して、市民の合意形成に努めてほしい。	②計画に趣旨を反映します	本事業の効果を三鷹市全体へ波及させることにより、市全体の活性化を図り、福祉や教育等の施策の充実を進められるよう、最重点の取り組みとしたいと考えています。令和元年度に三鷹駅南口中央通り東地区再開発事業のイメージとして、「子どもの森（仮称）」のイメージコンセプトをまとめ、広報等で公表しました。現在、このコンセプトを土台として、地権者のご意向や市民の皆様のご意見を取り入れながら、まちの「にぎわい」に寄与する施設や文化の発信施設等の配置や防災面・環境配慮の機能など、施設計画や事業計画の具体的な検討を進めています。意見聴収や説明の方法は、事業を進めていく段階ごとに、丁寧でわかりやすい手法を今後検討していきます。	都市再生部
23	18	総論	三鷹駅前再開発事業について、三鷹駅前市街地公団住宅を再開発に伴う建替後も希望する場合には住み続けられるよう住宅に配慮してもらいたい。	③対応は困難です	所有者と借家人の協議が前提となりますが、再開発事業では、借家人が希望した場合、地区内に住み続けることも可能となります。	都市再生部

No	該当ページ	該当部分	市民意見※	対応の方向性		市の担当部署
24	18	総論	三鷹駅前再開発事業について、UR都市機構との話し合いを住民サイドで推していただきたい。	③対応は困難です	基本的に市が建物所有者と借家権者との間に立ち入ることはできませんが、施行予定者であるUR都市機構と連携し、関係地権者のご意向や市民の皆様のご意見を取り入れながら、施設の配置計画や事業計画を組み立てていきます。	都市再生部
25	18	総論	三鷹駅前再開発事業について、身近で日常的に買い物ができ、人と交わり、不安なく暮らせる、日々の生活を大切にできるまちにしたい。	②計画に趣旨を反映します	三鷹駅南口中央通り東地区再開発事業では、さまざまな世代の人が気軽にまちに出かけ、子どもたちと一緒に過ごすことができる空間、一緒に買い物や食事、娯楽、学びを楽しめる空間を目指します。	都市再生部
26	18	総論	三鷹駅前再開発事業について、他と競うような高層、似たような店舗ばかりでは、運営にも苦慮しそうであり、セットバックで得られる面積が空き店舗では何もならない。後継に悩む小売店などに仲介し、仕事をやりたい人を紹介する等できないでしょうか。	②計画に趣旨を反映します	三鷹駅前が商業の中心として活性化できるよう、再開発事業の計画を組み立てることに併せ、仕組みを検討していきます。	都市再生部
27	18	総論	三鷹駅前再開発事業について、子どもの森のイメージも未だ分からないため、再生されるべき中身は何なのか示してほしい。	②計画に趣旨を反映します	現在はイメージコンセプトをお示ししてこのコンセプトを土台とし、地権者のご意向や市民の皆様のご意見を取り入れながら検討を進めている段階です。具体的な施設計画や事業計画は、事業の進捗に合わせて段階的にお示しする予定です。	都市再生部
28	18	総論	三鷹駅南口中央通り東地区再開発事業について、予算案を含め具体的なプランを提示してください。その後パブリックコメントをお願いします。	②計画に趣旨を反映します	現在はイメージコンセプトを示し、このコンセプトを土台として、地権者のご意向や市民の皆様のご意見を取り入れながら、施設計画や事業計画の具体的な検討を進めている段階です。具体的な施設計画や事業計画は、事業の進捗に合わせて段階的にお示しする予定です。	都市再生部
29	18	総論	三鷹駅南口中央通り東地区再開発事業について、基本コンセプトは、外部から住みたいまちと思われることにも寄与するものとし、市民の課題を解決することを最優先にするべきではないでしょうか。	⑤既に計画に盛り込まれています	三鷹駅前地区が活性化し、その効果が三鷹市全体へ波及する取り組みを進めるとともに、安全で快適な歩行空間の確保や駐輪場・駐車場の整備など、再開発事業により三鷹駅前が抱える課題を解消し、誰もが訪れたいくなるような魅力的なまちづくりを進めます。	都市再生部
30	18	総論	駅前再開発について、高齢者も障がい者も誰でも安心して暮らせるまちづくりのために、車優先から歩行者優先の街づくりを検討してください。都市計画はいったん決まってしまうと変更することは難しいので、市民とともに十分な検討をして進めてほしい。	②計画に趣旨を反映します	安全で快適な歩行空間を確保し、バリアフリーに配慮して障がい者にとっても安心して過ごせるまちづくりを行います。また、さまざまな世代の人が気軽にまちに出かけ、子どもたちと一緒に過ごすことができる空間、誰もがのびのびと落ち着いて過ごせる空間の創出を目指します。施設計画や事業計画は、今後も引き続き地権者のご意向や市民の皆様のご意見を伺いながら、検討を進めていきます。	都市再生部

No	該当ページ	該当部分	市民意見※	対応の方向性		市の担当部署
31	22	総論	新たな参加と協働の仕組みづくりに当たっては「参加希望者を排除しない」ことを大原則としてほしい。	①計画に盛り込みます	「三鷹の価値を高める新たな参加と協働のステージへ」の「ア 参加と協働の組織づくり」の中に、市民ボランティアについては誰もが参加できる旨の記載を追記しました。参加と協働の新たな仕組みを創設する際は、希望者誰もが参加できるよう検討していきます。	企画部
32	22	総論	市民大学総合コースを「みたかボランティアと若手を中心とした職員で、市民の声を聴き、課題発見と解決に向けて、市民と協働の取り組みを支援する仕組み」のひとつとして活用してほしい。	①計画に盛り込みます	「三鷹の価値を高める新たな参加と協働のステージへ」の「イ 地域課題の発見」の中の向う先として、生涯学習関係講座を追記しました。地域課題の発見にあたっては、市民大学総合コースのような生涯学習活動の場にも向う先課題解決に取り組んでいきます。	企画部
33	26	総論	冒頭に三鷹市を取り巻く社会情勢についての課題や、それらに対してどのように取り組んでいくのかを記載してほしい。	⑤既に計画に盛り込まれています	三鷹市基本構想で示す「8つの施策」ごとに「現在の課題」を捉え、市としてどのように取り組んでいくかを「今後の施策の方向性」の中で示しています。なお、今般の基本計画の目標年次は2022年度ですが、2023年度の三鷹市基本構想の改定や第5次三鷹市基本計画の策定を見据えた中長期的な視点を盛り込んでいます。	企画部
34	30	総論	気候変動問題に対してもっと危機意識を持った取り組み姿勢を入れてほしい。さらに、気候変動問題を最重要課題に取り上げて、CO2削減対策を大胆に計画してほしい。	②計画に趣旨を反映します	市では「8つの施策」を総合行政として展開する中で、特に優先する課題として「質の高い防災・減災まちづくり」を理念に置いています。気候変動問題については、8つの施策の一つとして、「4人と自然が共生できる循環・環境のまちをつくる」の中で課題として認識し、環境に対する意識や行動を高める取り組みを推進します。	企画部
35	40	第1部第1国際化の推進	外国人保護者は、身近に相談したり頼れる人が少なく、また市の子育て支援サービスを十分享受できず、孤独で不安な育児を強いられている人もいるため、アウトリーチや、保健センターでの相談等への通訳派遣利用支援、多言語による情報発信などにより支援を強化してほしい。	②計画に趣旨を反映します	外国籍市民等の日常生活の支援につながるよう通訳・翻訳ボランティアによる対応や多言語翻訳機の活用などライフステージに応じた対応を検討します。	企画部
36	40	第1部第1国際化の推進	外国人保護者への対応について、現場の職員の負担が大きにならないよう、通訳翻訳ボランティアの活用や、ダウンロードできる子育て関係の多言語資料等を活用できるよう、職員やボランティアの研修等を行ってほしい。	④事業実施の中で検討します	外国人保護者の子育て家庭の増加及び子育て支援のニーズがあることも認識していますので、今後の事業実施の中でニーズを把握しながら検討していきます。	企画部
37	40	第1部第1国際化の推進	外国人保護者に向けて、転入からなるべく早い段階で学校生活の支援に関する面談や、提出書類記入に関するサポートをしてほしい。	④事業実施の中で検討します	外国籍の児童・生徒が転入し、市立小・中学校への就学を希望する場合は、市から教育委員会へ案内を行うとともに、新1年生になる年齢の児童に対し、前年度に小学校入学の案内（4か国語対応）、外国人のための就学ガイド（7か国語対応）などをお渡ししています。また、日本語が不自由な方に対しては、三鷹国際交流協会（MISHOP）で実施しているサポートのご案内をしています。	企画部

No	該当ページ	該当部分	市民意見※	対応の方向性		市の担当部署
38	40	第1部第1国際化の推進	MISHOP子ども教室は現在、専用の部屋がなく借りています。専用の部屋があれば、常時、子どもたちの作品、作文を部屋の壁に飾ることができ、五十音表や九九の表を常時貼っておくこともできます。専用の部屋を確保できる場所の検討、または場所の移転などを検討してほしい。	⑤既に計画に盛り込まれています	「多文化共生センター（仮称）」の整備を検討する中で機能の充実を検討していきます。また、子ども教室の実施場所については、教室運営に支障を来たすことがないように、教育委員会とも連携し、現状の課題への対応を検討していきます。	企画部
39	40	第1部第1国際化の推進	多文化共生であれば、ダイバーシティの考えのもと、国際化だけでなくもっと広く人権を扱う多文化共生センターとして設置を希望します。 男女平等参画の分野を考えても、現在の女性交流室は閉鎖的な空間で、男女平等センターの機能を果たしていない。男女平等分野の情報提供、相談窓口等をこの多文化共生センターに統合してほしい。	①計画に盛り込みます	「多文化共生センター（仮称）」の設置に向けて、男女平等参画施策を含め、広く人権を扱うこともあわせて、さまざまな視点から検討していきます。	企画部
40	40	第1部第1国際化の推進	子育て支援施設や小中学校など、外国人住民と直接関わる現場のニーズと、外国人の声を踏まえた仕組みをつくってほしい。	②計画に趣旨を反映します	子育て、教育など個々の分野における外国人サポートについて関係部署と連携し検討していきます。	企画部
41	40	第1部第1国際化の推進	外国人の声を踏まえた仕組みを支える通訳翻訳ボランティアの養成・研修や、ボランティア・コーディネートを行ってほしい。	②計画に趣旨を反映します	通訳・翻訳ボランティアサービスについては三鷹国際交流協会と連携し、ボランティア研修の充実やボランティアとの連携強化に取り組んでいきます。	企画部
42	40	第1部第1国際化の推進	通訳や翻訳だけでなく、外国人のさまざまなニーズに対応できる体制を作してほしい。	②計画に趣旨を反映します	外国籍市民が生活していくうえでの様々なサポートについて、三鷹国際交流協会と連携して検討していきます。	企画部
43	40	第1部第1国際化の推進	外国人への情報発信について、単に日本人向けの情報を翻訳するだけでなく、外国人向けに情報を整理し、多言語での発信や「やさしい日本語」を加えてほしい。	②計画に趣旨を反映します	外国籍市民への情報発信に当たっては、「やさしい日本語」の視点を踏まえて『広報みたか』を編集します。また、自動翻訳ソフトのユーザー辞書登録機能を活用して翻訳精度の向上に努めます。	企画部
44	40	第1部第1国際化の推進	「多文化共生センター（仮称）」の整備に向けた検討は、外国人当事者や、外国人支援団体の関係者、通訳翻訳ボランティアなど、市民との協働で取り組んでほしい。	②計画に趣旨を反映します	多文化共生センター（仮称）の整備については、外国籍市民や関係団体、みたか国際化円卓会議での議論など幅広いご意見を頂きながら検討を進めていきます。	企画部

No	該当ページ	該当部分	市民意見※	対応の方向性		市の担当部署
45	40	第1部第1国際化の推進	外国籍児童生徒とその保護者への支援のため、外国語や「やさしい日本語」による学校生活全般にわたる様々な相談を行う組織をつくること。	④事業実施の中で検討します	外国籍児童・生徒が在籍する学校に対し、三鷹国際交流協会（MISHOP）と連携しながら、日本語指導員の派遣等を行っておりますので、その中でニーズに応じた相談に対応していきます。	企画部 教育部
46	40	第1部第1国際化の推進	外国籍児童生徒とその保護者への支援のため、外国籍児童生徒が三鷹市に転入した時点から、学校生活に馴染めるようにサポートを行うこと。	②計画に趣旨を反映します	外国籍の児童・生徒が転入し、市立小・中学校への就学を希望する場合は、市から教育委員会へ案内を行うとともに、新1年生になる年齢の児童に対し、前年度に小学校入学の案内（4か国語対応）、外国人のための就学ガイド（7か国語対応）などをお渡ししています。	企画部 教育部
47	40	第1部第1国際化の推進	外国籍児童生徒とその保護者への支援のため、外国籍児童生徒やその保護者に対して、母語が話せる支援者を派遣し、各学校でのサポートを行うこと。	③対応は困難です	外国籍児童・生徒が在籍する学校に対し、三鷹国際交流協会（MISHOP）と連携しながら、日本語指導員の派遣等を行っておりますが、母語の支援者を派遣するなどの支援については現状では困難な状況です。	企画部 教育部
48	40	第1部第1国際化の推進	外国籍児童生徒とその保護者への支援のため、三鷹市の公立小中学校に入学・編入してくる日本語が母語ではない児童生徒に対して、日本語指導の時間数を上限100時間程度に引き上げること	①計画に盛り込みます	日本語指導が必要な外国籍の児童・生徒の現状を考慮した上で、日本語指導の時間を増やすことで、更なる日常生活の支援の充実を図ります。	企画部 教育部
49	40	第1部第1国際化の推進	外国籍の児童がいる場合、小中学校での取り出し授業の時間数を現在最高40時間ですが、最低80時間に増やしてほしい。	①計画に盛り込みます	日本語指導が必要な外国籍の児童・生徒の現状を考慮した上で、日本語指導の時間を増やすことで、更なる日常生活の支援の充実を図ります。	企画部 教育部
50	40	第1部第1国際化の推進	日本で生まれ、育った日本国籍の外国籍児童・生徒も含め、日本語補習の枠を拡げ、時間数をもっと増やしてほしい。 三鷹市に住んで良かった、育ててもらったと子どもも実感できる、ほんとうの国際化を実現させてほしい。	①計画に盛り込みます	日本語指導が必要な外国籍の児童・生徒の現状を考慮した上で、日本語指導の時間を増やすことで、更なる日常生活の支援の充実を図ります。	企画部 教育部
51	42	第1部第2平和・人権施策の推進	平和・人権のまちづくりについて、人権意識・民主主義など継続的に学べる機会をもっと持ってほしい。 仙川公園の平和像・アンネのバラ・アオギリなどの場所がある事を多くの方に知ってもらい、考えて頂く機会を作してほしい。	①計画に盛り込みます	人権週間での啓発をはじめ、CAPワークショップや憲法のつどいなど、さまざまな視点から人権意識等について理解を深めてもらえるようなテーマによる事業を検討していきます。 令和2年が戦後75年の節目にあたることから、平和への思いを次世代に継承できるよう、多くの方に平和について考えていただける機会を検討し、継続していくよう努めます。名称変更の市民意見を募集する際に仙川公園の平和像等の周知についてもあわせて検討します。	企画部

No	該当ページ	該当部分	市民意見※	対応の方向性		市の担当部署
52	42	第1部第2平和・人権施策の推進	日本国憲法を大切にしたり、学んだりする機会を市の予算で進めたり、市民の活動を援助してもらいたい。	④事業実施の中で検討します	憲法を学ぶ機会については、「憲法を記念する市民のつどい」や「市民憲法講座」を市の予算で開催しており、今後も開催を予定しています。開催にあたっては市民団体「憲法を記念する三鷹市民の会」との協働により取り組んでいます。	企画部
53	42	第1部第2平和・人権施策の推進	「憲法を記念する三鷹市民の会」から市に対する要望について、実現に向けて取り組んでもらいたい。	④事業実施の中で検討します	市の事業については、市が実施するにふさわしい事業となるよう検討する必要があります。その上で「憲法を記念する三鷹市民の会」と協働してともに検討していくものと考えます。	企画部
54	42	第1部第2平和・人権施策の推進	市で被爆者署名の活動に取り組んでほしい。	③対応は困難です	被爆者署名の活動を市が独自で行うことは市政の中立性を保つ観点から差し控えています。なお、市としては平和への思いを次世代に継承する取組を行い、広く市民の皆様には平和を考える機会をつくっていきます。	企画部
55	44	第1部第3男女平等参画社会の実現	市の幹部に女性を起用してもらいたい。	②計画に趣旨を反映します	管理職に占める女性職員の割合については、「三鷹市特定事業主行動計画」で目標を設定し、増加に向けて取り組んでおり、その割合は年々増加しています。今後も、女性職員の昇任意欲の喚起や積極的な登用・配置、出産・育児等によるキャリアロスを生じさせない制度整備などの取組を推進し、女性管理職の増に努めていきます。	企画部
56	44	第1部第3男女平等参画社会の実現	「5 ライフ・ワーク・バランスのさらなる推進」で、働くということは生活することであり、「その場合、最低賃金、同一労働同一賃金が保障されることが前提です。」の視点を挿入してください。	③対応は困難です	「最低賃金、同一労働同一賃金が保障されることが前提です。」という視点は、「パートタイム・有期雇用労働法」が2020年4月1日に施行されることから、各事業主が同法を順守する必要があります。市としては、同法に関する権限がないため、広く周知に努めていきます。	企画部
57	52	第2部第2都市型農業の育成	農地は環境として大事であると同時に、安心安全な食料を供給するという意味でも重要であるため、市民農園の充実も含めて推進してほしい。	⑤既に計画に盛り込まれています	「市民農園の拡充」の中で、市民農園について、多くの市民が利用できるようにするため、地域でのバランスの取れた配置と拡充を図ります。	生活環境部
58	52	第2部第2都市型農業の育成	職業としてではなく、趣味としての農業をしたいという希望に応えるため、市民農園の増設と市民への普及を図ってほしい。	⑤既に計画に盛り込まれています	「市民農園の拡充」の中で、市民農園について、多くの市民が利用できるようにするため、地域でのバランスの取れた配置と拡充を図ります。	生活環境部

No	該当ページ	該当部分	市民意見※	対応の方向性		市の担当部署
59	56	第2部第3都市型産業の育成	消費増税に関する市内業者への影響について、市独自の調査を行い、その対策を検討してほしい。	③対応は困難です	消費増税に関する市内業者への影響について、市独自の調査を行うことは現在考えていませんが、国、東京都等による調査に加え、三鷹商工会、三鷹市商店会連合会などの関係団体と連携した事業承継調査やアウトリーチ型相談支援事業などを活用し、市内事業を支援していきます。	生活環境部
60	56	第2部第3都市型産業の育成	三鷹市は商店の景気対策として、消費税10%増税の影響がどうなっているか中小業者の実態調査を行ってください。	③対応は困難です	消費増税に関する市内業者への影響について、市独自の調査を行うことは現在考えていませんが、国、東京都等による調査に加え、三鷹商工会、三鷹市商店会連合会などの関係団体と連携した事業承継調査やアウトリーチ型支援事業などを活用し、市内事業を支援していきます。	生活環境部
61	56	第2部第3都市型産業の育成	大沢地区に商店が増えるような施策を進めてほしい。	⑤既に計画に盛り込まれています	市、三鷹商工会、三鷹市商店会連合会、(株)まちづくり三鷹など市内関係7団体からなる買物支援事業本部において、大沢地域など商店が減少している地域において主体的に買物支援事業に取り組む地域ケアネットワークなどの地域団体等と連携しながら、様々な買い物手段の検討、提供、普及を進め消費者の利便性向上を図ります。	生活環境部
62	56 60	第2部第3都市型産業の育成 第2部第4-1商業環境の充実	市内の商店・中小業者数を増やしていく計画がありますが、これまで業者数が減少した経過と要因が明らかにされていません。目標をより現実化するためにも市内業者を守り発展させるために、市内業者を優先させる公契約条例の創設を検討してください。	⑥その他	市内事業者については、三鷹市競争入札参加者選定基準に基づき、引き続き受注機会の確保を図っていきます。また、公契約条例をめぐる他の自治体の動向等について、今後も研究していきます。	総務部
63	60	第2部第4-1商業環境の充実	商店会の活性化への支援では、商店会の取り組みだけでなく、商売をしている有志(3店舗以上)で取り組む場合でも、支援をする施策をつくってください。	④事業実施の中で検討します	三鷹市産業振興計画2022 第2次改定(案)の中で、(株)まちづくり三鷹、三鷹商工会、市の3者協働により、消費者のニーズに即した店舗立地促進のための仕組みづくりを進めていくこととしています。商店街以外の任意の団体への支援策についても、この仕組みの中で検討していきます。	生活環境部
64	60	第2部第4-1商業環境の充実	商店会の店舗数が減って、照明塔の維持管理費が負担となっています。三鷹市が球の切れないLED灯に替える予算を組んで、そうした商店会に支援策を講じてください。	②計画に趣旨を反映します	これまでも東京都と連携して、商店会が実施する街路灯ランプのLEDへの交換や、LED街路灯の設置などに対して補助を行い、市内商店会が保有している街路灯のうち約95パーセントがLEDに切り替わっています。今後のLED街路灯の維持管理にかかる支援に取り組んでいきます。	生活環境部
65	60	第2部第4-1商業環境の充実	居住地域の商店で買い物をしたくてもニーズにあったお店がないため、チェーン店ばかりでなく、日常生活に必要なものをお店を増やしてほしい。	②計画に趣旨を反映します	(株)まちづくり三鷹、三鷹商工会などの関係団体や民間事業者等との連携により、消費者のニーズに即した店舗立地促進のための環境整備を進めます。	生活環境部

No	該当ページ	該当部分	市民意見※	対応の方向性		市の担当部署
66	62	第2部第4-2都市型観光の推進	ジブリ美術館だけでなく、三鷹駅をはじめとした市への玄関口からジブリ美術館までのルートも観光資源として整備してほしい。	⑤既に計画に盛り込まれています	ジブリ美術館への来訪者が美術館周辺をはじめ市内での買物、食事、まち歩きツアーなどを楽しみ、より多くの時間を過ごせるよう、まち並み整備、魅力的な商店街づくり、観光資源の周知・PR、交通手段の整備などについて、市民、事業者、庁内関連部署と協働で取り組んでいきます。	生活環境部
67	66	第2部第6再開発の推進	三鷹駅前に緑のある場所と、気兼ねなく入れる図書館や学習、休憩のできるスペース・施設がほしいです。	⑤既に計画に盛り込まれています	現在はイメージコンセプトをお示ししてこのコンセプトを土台とし、地権者のご意向や市民のご意見を取り入れながら検討を進めている段階です。具体的な施設計画については、今後検討を進めていきます。	都市再生部
68	66	第2部第6再開発の推進	三鷹駅前再開発について、小さくても活気あるお店と緑が多い駅前にしてもらいたい。	⑤既に計画に盛り込まれています	「森」のような緑化空間の創出や多機能広場の整備などを検討し、「三鷹らしい、魅力・活力のある駅前、全市民が行きたくくなるような駅前空間」を創出したいと考えています。	都市再生部
69	66, 108	第2部第6再開発の推進 第6部第4安全で開かれた学校環境の整備	広域避難場所になっている学校施設について、避難場所として安心して過ごせるよう、体育館の冷暖房設備整備やトイレの洋式化など、三鷹駅前再開発よりも優先的に取り組んでほしい。	⑤既に計画に盛り込まれています	学校施設については、トイレの洋式化及び体育館空調の整備に計画的に取り組むとともに、三鷹駅前再開発についても、イベントなどが開催できる広場を整備し、災害時における防災の拠点施設としての機能などのあり方を検討していきます。	教育部 都市再生部
70	66	第2部第6再開発の推進	外環について、換気棟からの排気ガスで空気が汚染される恐れがあるようです。また、ジャンクションからの道路計画がまだ不明確で生活道路、通学道路が安全・安心な形で確保され、不便な道路になってしまわないかと気をもんでいます。ジャンクション上部利用の計画も大切ですが、まわりの環境も考える必要があると思います。	②計画に趣旨を反映します	東京外かく環状道路事業により、地域の分断や農地等の緑の減少が課題ですが、中央ジャンクション（仮称）の上部及び周辺の土地利用等を適切に誘導することにより、地域の特性を保全したまちづくりを展開していきます。国等の事業者は、環境面の配慮を行うとともに、通学路等の生活道路について、安全・安心を確保しつつ、利便性の低下を生じない機能確保に努めるとしています。引き続き、丁寧な説明を行うよう求めていきます。	都市再生部
71	66	第2部第6再開発の推進	北野の里の整備にあつては近隣住民の健康に影響が出ないようにしてほしい。	②計画に趣旨を反映します	国等の事業者は、環境への評価については、環境影響評価法に基づき、東京外かく環状道路の供用時における中央ジャンクション（仮称）周辺や換気所周辺の大気質は環境基準を達成するとしています。引き続き、事業実施の各段階において、丁寧な説明を行うよう求めていきます。	都市再生部
72	70	第3部第1安全で快適な道路の整備	牟礼4丁目の連雀通りの交差点が危ないので広くしてほしい。	⑥その他	「牟礼団地入口」交差点については、交差点改良の必要性を認識しています。今後も東京都と連携して安全対策の検討に取り組みます。	都市整備部

No	該当ページ	該当部分	市民意見※	対応の方向性		市の担当部署
73	70	第3部第1安全で快適な道路の整備	玉川上水の両岸に、ベンチを作ってもらいたい。	④事業実施の中で検討します	「ほっとベンチ」の設置については、設置要望の多い箇所や高齢者が利用する施設周辺などを中心に、歩行空間の安全性や利便性を確保するように取り組んでいます。玉川上水の両岸は、ほとんどが東京都所有の土地であるため、ベンチの設置については必要に応じて東京都と協議していきます。	都市整備部
74	70	第3部第1安全で快適な道路の整備	大きな施設よりも生活道路にベンチを設置してほしい。 特に井の頭地域は高齢者の割合が高い地域であるため、商店街や明星通り、また神田川沿いにベンチを作してほしい。	②計画に趣旨を反映します	「ほっとベンチ」の設置については、設置要望の多い箇所や高齢者が利用する施設周辺などを中心に、歩行空間の安全性や利便性を確保するように取り組んでいます。今後も隣接地の住民のプライバシーに配慮し、設置していきます。	都市整備部
75	70	第3部第1安全で快適な道路の整備	人見街道や連雀通りは、歩いても車でも危ないので電柱のないすっきりした形にほしい。	②計画に趣旨を反映します	主要路線の無電柱化を推進することとしています。人見街道や連雀通りについては、都道であるため、道路管理者である東京都へ安全対策に対する要望をしていきます。	都市整備部
76	70	第3部第1安全で快適な道路の整備	歩道や自転車道の幅を広くし、障がい者をはじめ、誰でも歩きやすい道にほしい。	⑤既に計画に盛り込まれています	「三鷹市バリアフリーのまちづくり基本構想2022」に基づき、歩道設置や自転車走行空間の整備など、誰もが安心して通行できる道路環境の創出をめざし、バリアフリーのまちづくりに取り組んでいます。	都市整備部
77	70	第3部第1安全で快適な道路の整備	連雀通りの拡幅工事を早く進めてもらいたい。下連雀4-14の所と、南浦交差点の所の4-3信号の所までを早く工事を進めてもらうように市から都に要望してもらいたい。	⑤既に計画に盛り込まれています	三鷹都市計画道路3・4・7号（連雀通り）については、第三次まちづくり・まちづくりパートナー事業の活用や連雀通りまちづくり協議会等の提案を踏まえ事業を推進していきます。 用地取得状況等から平成30年度より狐久保交差点付近から東京都が工事に着手しました。引き続き、早期に整備を進めるとともに、安全で快適な歩行空間が確保できるよう、東京都に要請していきます。	都市再生部
78	72	第3部第2緑と水の快適空間の創造	井口グラウンド以外における、ボール遊びができる運動場や公園の確保を進めてほしい。	⑤既に計画に盛り込まれています	平成30年度に「三鷹市公園・緑地の適切な活用に向けた指針」を策定し、この中で住区に1つ程度、ボール遊びが可能な公園を整備する方針を示し、現在この方針に基づき毎年度ボール遊びのできる公園を整備しています。今後も公園の機能評価等を踏まえ、利用者の意見を聴きながら同様の整備を進めるとともに、ボール遊びに関するマナー啓発を行い、公園に対する多様化する市民ニーズに対応していきます。	都市整備部
79	72	第3部第2緑と水の快適空間の創造	ブロック塀の規制と生垣を奨励してほしい。	⑤既に計画に盛り込まれています	緑豊かな街並み誘導とブロック塀等の倒壊による災害の発生を未然に防止するため、接道部緑化助成制度の拡充等を行っております。今後はより一層の情報提供に努めるとともに、より効果的な啓発・情報提供について検討します。	都市整備部
80	72	第3部第2緑と水の快適空間の創造	野川や天文台をはじめとした豊かな自然を保全するため、市が適正に管理してほしい。	②計画に趣旨を反映します	それぞれの管理者である東京都や国立天文台とも協力し、三鷹市内の豊かな自然を保全していきます。	都市整備部

No	該当ページ	該当部分	市民意見※	対応の方向性		市の担当部署
81	72	第3部第2緑と水の快適空間の創造	新川あおやぎ公園など、借地の公園としての機能を持っている土地を市が計画的に買い上げ、今後の事業に向けてより自由度を高めてほしい。	⑤既に計画に盛り込まれています	「借地公園の公有地化等の推進」の中で「緑と水の基本計画2022」及び「三鷹市公園・緑地の適切な活用に向けた指針」に基づき、市民ニーズにあった管理と活用を進めていきます。	都市整備部
82	74	第3部第3住環境の整備 1住環境の改善	三鷹市はマンションが多すぎるので、これ以上マンションは必要ないと思う。災害や地震などを考えると知らない。建設を許可しないようにしてほしい。	③対応は困難です	全市域でマンションの建築そのものを禁止することは困難です。地域特性にあわせて都市計画法に基づく地区計画や特別用途地区などの制度を活用し、関係権利者の合意形成を図りながら地域の将来像など必要に応じて住宅以外の用途を誘導していきます。	都市整備部
83	78	第3部第4災害に強いまちづくりの推進	大規模停電時の対応体制の整備をより具体的に示すため下線部の追加を提案します。 千葉県における大規模停電の発生を踏まえた国及び関係自治体等の検証と改善の方向を確認しながら、 <u>停電の影響緩和策として、災害時にも活躍する自家発電・蓄電池・省電力設備等の導入支援、再エネ等の地域における利活用促進・安全対策の実施、市における被害の防止と円滑な応急対策の確保、停電時の情報収集体制と連絡体制の整備を進めます。</u> また、東京電力等と連携し、市民への適切な情報伝達を図ります。	⑤既に計画に盛り込まれています	災害時の停電の影響緩和策としての自家発電、蓄電池、省電力設備等は有効であると考えます。特に平常時の環境への負荷低減につながる省電力設備等の普及・啓発につながる取組みについては、「第4部第1環境保全の推進」の中で「防災エコタウン開発奨励事業（仮称）の推進」や「サステナブル都市の実現に向けた環境施策の推進と研究」等を踏まえながら取組みを進めます。	総務部
84	78	第3部第4災害に強いまちづくりの推進	昨年秋の台風19号の際、野川が警戒水域になったと避難勧告が出されたが、災害時でも防災放送が聞こえるようにしてほしい。	⑤既に計画に盛り込まれています	建物の高層化や密閉化などによって、防災行政無線が聞き取りにくいといった課題について、防災行政無線システムの改修や増設のみで解決することは極めて困難と考えています。そのため、市のホームページや安全安心メール、自動電話応答サービス、ツイッター、アラートなど様々な情報伝達ツールを用いるほか、情報通信技術の最新の知見・技術を研究・検討し、防災行政無線の放送内容を伝達できるよう取り組んでいきます。	総務部
85	78	第3部第4災害に強いまちづくりの推進	防災対策について、市職員による説明会をお願いしたい。	⑤既に計画に盛り込まれています	防災出前講座は、防災士の資格を有する市職員が市民のニーズに応じた防災対策の説明を行っています。平成23年から実施している防災出前講座は、令和2年1月現在で受講者数1万7千人（延べ）を超えており、多くの方に受講いただいています。今後も継続して実施し、きめ細やかな説明を通じて、防災意識の啓発に努めていきます。	総務部
86	78	第3部第4災害に強いまちづくりの推進	避難所に指定されている公共施設の電源を確保してほしい。その際、温暖化防止の観点から、太陽光発電や蓄電池をはじめとした分散型電源を導入してほしい。	②計画に趣旨を反映します	公共施設への太陽光発電や蓄電池の設置については、建物の規模や構造等を踏まえた上で検討する必要があるため、施設ごとの状況を確認しながら、環境にも配慮したまちづくりを進めていきます。 被災者支援対策としての避難所備蓄物資の拡充を図る中で、電気対策について重点的に取り組むこととし、特に充電環境の整備に特化した取組として、電子機器に対応する可搬式の蓄電池を配備します。	総務部 生活環境部 都市整備部

No	該当ページ	該当部分	市民意見※	対応の方向性		市の担当部署
87	78	第3部第4災害に強いまちづくりの推進	公共施設や民間事業所、住宅において、平時はCO2削減、停電時は非常用電源として活用できる太陽光発電+蓄電池の分散配置を進めてほしい。	②計画に趣旨を反映します	公共施設への太陽光発電や蓄電池の設置については、建物の耐震性等を踏まえた上で設置する必要があるため、施設ごとの状況を確認しながら、防災と環境に配慮したまちづくりを進めていきます。なお、住宅等へは「第4部第1環境保全の推進」の「防災エコタウン開発奨励事業（仮称）」に取り組む中で事業者等への周知を図ります。	生活環境部
88	78	第3部第4災害に強いまちづくりの推進	防災については、市民の防災意識向上のために、市職員の方がコミセンや町会・自治会に声かけも大事だが、他の方法も検討してほしい。また、災害時は個人情報保護などを考える状況ではないと考える。市職員がもっと市民の中に入って防災について周知してほしい。	⑤既に計画に盛り込まれています	防災出前講座は、防災士の資格を有する市職員が市民のニーズに応じた防災対策の説明を行っています。平成23年から実施している防災出前講座は、令和2年1月現在で受講者数1万7千人（延べ）を超えており、多くの方に受講いただいています。今後も継続して実施し、きめ細やかな説明を通じて、防災意識の啓発に努めていきます。なお、プライバシーの保護も大切なことです。	総務部
89	78	第3部第4災害に強いまちづくりの推進	台風や自動車の音で防災無線が聞こえないため、高齢者など誰にでも聞こえるように、高性能の機械に取り換えるなど工夫してもらいたい。	⑤既に計画に盛り込まれています	建物の高層化や密閉化などによって、防災行政無線が聞き取りにくいといった課題について、防災行政無線のシステムの改修や増設のみで解決することは極めて困難と考えています。そのため、市のホームページや安全安心メール、自動電話応答サービス、ツイッター、Lアラートなど様々な情報伝達ツールを用いるほか、情報通信技術の最新の知見・技術を研究・検討し、防災行政無線の放送内容を伝達できるよう取り組んでいきます。	総務部
90	78	第3部第4災害に強いまちづくりの推進	避難所に指定されている公共施設の電源を確保してほしい。その際、CO2削減に配慮し、太陽光発電や蓄電池の設置を検討してほしい。	①計画に盛り込みます	公共施設への太陽光発電や蓄電池の設置については、建物の規模や構造等を踏まえた上で検討する必要があるため、施設ごとの状況を確認しながら、環境にも配慮したまちづくりを進めていきます。被災者支援対策としての避難所備蓄物資の拡充を図る中で、電気対策について重点的に取り組むこととし、特に充電環境の整備に特化した取組として、電子機器に対応する可搬式の蓄電池を配備します。	総務部 生活環境部 都市整備部
91	82	第3部第5都市交通環境の整備	大沢5丁目（長谷川病院と東大宿舎との間）にある大きく出っ張った東大宿舎の土地について、バスが通り、交通量も多いため、事故が起きないように改善してほしい。	⑥その他	交通安全対策については、交通管理者に相談するとともに、改善に向けた対応を検討していきます。	都市整備部
92	82	第3部第5都市交通環境の整備	三鷹シティバスのつつじが丘～杏林大学病院路線を、三鷹市役所まで延長するとともに、運賃を100円にしてほしい。	④事業実施の中で検討します	バスの運行ルートや料金体系については、地域の特性やニーズを踏まえた上で、地域公共交通活性化協議会での検討を進めるとともに、「みたかバスネットの抜本的な見直し」の中で検討していきます。	都市整備部
93	82	第3部第5都市交通環境の整備	高齢者にとって利用しやすくするため、商店街に簡易バス停を設けるとか、タクシーを利用したデマンド交通などを検討してほしい。	②計画に趣旨を反映します	「みたかバスネットの抜本的な見直し」の中に「運行方法」の検討を追記します。検討にあたっては、三鷹の地域状況や地域特性に合わせた手法を研究し、市民の方の利便性の向上に努めていきます。	都市整備部

No	該当ページ	該当部分	市民意見※	対応の方向性		市の担当部署
94	82	第3部第5都市交通環境の整備	牟礼・井の頭地域は市としても交通困難地域とされています。井の頭地域はバス停も少なく、高齢者にとっては利用も困難です。高齢者が利用しやすくするため吉祥寺に行くための手段を早急に改善してほしい。	③対応は困難です	三鷹市内の交通網を中心に検討していますので、吉祥寺駅を経由するルートは現状では検討していません。	都市整備部
95	82	第3部第5都市交通環境の整備	高齢者にとって利用しやすくするため乗り物を低価格で提供してほしい。	④事業実施の中で検討します	バスの運行ルート及び料金については、地域の特性やニーズを踏まえた上で、地域公共交通活性化協議会での検討を進めるとともに、「みたかバスネットの抜本的な見直し」の中で検討していきます。	都市整備部
96	82	第3部第5都市交通環境の整備	コミュニティバスの料金を100円にしてほしい。	④事業実施の中で検討します	バスの料金体系については、地域の特性やニーズを踏まえた上で、地域公共交通活性化協議会での検討を進めるとともに、「みたかバスネットの抜本的な見直し」の中で検討していきます。	都市整備部
97	82	第3部第5都市交通環境の整備	デマンド交通を導入してほしい。	②計画に趣旨を反映します	「みたかバスネットの抜本的な見直し」の中に「運行方法」の検討を追記します。検討にあたっては、三鷹の地域状況や地域特性に合わせた手法を研究し、利用者の利便性の向上に努めていきます。	都市整備部
98	82	第3部第5都市交通環境の整備	三鷹台駅～調布飛行場のシティバスを市役所経由とし、かつ、増便してほしい。	⑤既に計画に盛り込まれています	三鷹台-飛行場ルートについては、平成31年3月にルートの見直しを行い、市役所前バス停に停車するようにしました。なお、バスの増便については、地域の特性やニーズを踏まえた上で、地域公共交通活性化協議会での検討を進めるとともに「みたかバスネットの抜本的な見直し」の中で検討していきます。	都市整備部
99	82	第3部第5都市交通環境の整備	シティバスの運行を出退勤時間帯に増やしてほしい。	④事業実施の中で検討します	バスの運行本数については、地域の特性やニーズを踏まえた上で、地域公共交通活性化協議会での検討を進めるとともに、「みたかバスネットの抜本的な見直し」の中で検討していきます。	都市整備部
100	82	第3部第5都市交通環境の整備	コミュニティバスの運行ルートと料金について、つつじが丘から杏林病院行きですが、市役所まで行くようにしてほしい。連雀通りを通過して三鷹駅、市役所へ行くルートを検討してほしい。100円で乗れるように改定してほしい。	④事業実施の中で検討します	バスの運行ルートや料金体系については、地域の特性やニーズを踏まえた上で、地域公共交通活性化協議会での検討を進めるとともに、「みたかバスネットの抜本的な見直し」の中で検討していきます。	都市整備部
101	84	第4部第1環境保全の推進	頻繁に起きる災害に対して「防災・減災」の視点が施策に加わったと思いますが、その原因である「地球温暖化問題とその防止策」があまり触れられていないので書き込んでほしい。	②計画に趣旨を反映します	地球温暖化をはじめとする気候変動による影響に対応するため、温室効果ガス排出量を削減するための「緩和策」と気候変動による被害を軽減するための「適応策」の両輪で取り組みを進めていきます。	企画部

No	該当ページ	該当部分	市民意見※	対応の方向性		市の担当部署
102	84	第4部第1環境保全の推進	防災エコタウン開発奨励事業（仮称）の推進でより具体的に示すため下線部の追加を提案します。 災害時における自立・分散型電源によるエネルギー供給の確保等の防災対策と平常時における温室効果ガスの排出削減及び気候変動の影響による被害を回避・軽減するための適応策といった取り組みを同時に実行するために、太陽光発電、停電対応型空調機、コージェネレーション設備、蓄電池等の設置や、屋上緑化、壁面緑化等を取り入れた施設の新規開発事業を対象に奨励する『防災エコタウン開発奨励事業（仮称）』に取り組みます。	②計画に趣旨を反映します	「防災エコタウン開発奨励事業（仮称）」については、現在制度設計を進めている段階ですが、コージェネレーションや蓄電池等は対象設備にすることを想定していることから、より具体的な記載に修正します。また、事業を進める中で必要がある設備等については、適宜見直しを行っていきます。	生活環境部
103	84	第4部第1環境保全の推進	防災エコタウン開発奨励事業（仮称）の推進で、自立・分散型のエネルギーの記載があるが、設置目標や設置場所が分からない。	②計画に趣旨を反映します	防災エコタウン開発制度事業については、現在制度設計を進めている段階です。 防災エコタウン開発奨励制度は、市内で行われる開発事業等を対象として、民間事業者の取り組みを促す取り組みです。そのため、開発事業等の事業計画において、防災対策や環境対策に取り組んだ事業に対して市が防災エコタウンに認定し奨励する制度です。より多くの認定事業が行われるよう事業を進めていきます。	生活環境部
104	84	第4部第1環境保全の推進	CO2削減について、中長期的な数値目標を明記してほしい。 家庭向けに、CO2の削減方法や省エネルギーなどの具体的な取組みを紹介してほしい。企業向けにRE100などと呼びかける取組みを進めてほしい。	⑤既に計画に盛り込まれています	地球温暖化を引き起こし温室効果ガスの削減に関する施策や削減目標については、平成30年に策定した「三鷹市地球温暖化対策実行計画（第4期計画）」に記載しています。家庭における取組みについてもこの計画の中で示しています。 事業活動で消費するエネルギーを100%再生可能エネルギーで調達することを目標に掲げるRE100（Renewable Energy 100）への加盟は、企業がその取組みに対する意志により加盟するものであると考えます。今後、市の環境啓発事業等を開催する中でRE100の取組みを紹介していきます。	生活環境部
105	84	第4部第1環境保全の推進	台風15号、19号のように狂暴、巨大化する自然災害に対して、根本的な対策としてのCO2削減で海水温の上昇を抑え、自然災害を抑え込むとともに住民避難の場合、避難所の安全、快適化に取り組んでほしい。	②計画に趣旨を反映します	地球温暖化をはじめとする気候変動による影響に対応するため、温室効果ガス排出量を削減するための「緩和策」と気候変動による被害を軽減するための「適応策」の両輪で取り組みを進めていきます。	生活環境部
106	84	第4部第1環境保全の推進	頻繁に起きる災害に対して「防災・減災」の視点が加わりました。気候変動の原因がCO2の増大であることを最重要課題の1つに位置付け、CO2削減（温暖化対策）を強化するようにしてください。各論では防災・温暖化防止の観点から、避難所に指定されている公用施設に太陽光発電と蓄電池を設置してください。	②計画に趣旨を反映します	今回の基本計画の改定では、「防災・減災」を施策の理念として優先すべき課題と捉えています。防災・減災のまちづくりには、環境への配慮やエネルギーの循環など総合的な取り組みが求められます。そこで、地球温暖化をはじめとする気候変動による影響に対応するため、温室効果ガス排出量を削減するための「緩和策」と気候変動による被害を軽減するための「適応策」の両輪で取り組みを進めていきます。 また、公共施設への太陽光発電や蓄電池の設置については、建物の耐震性等を踏まえた上で設置する必要があるため、施設ごとの状況を確認しながら、防災と環境に配慮したまちづくりを進めていきます。	生活環境部

No	該当ページ	該当部分	市民意見※	対応の方向性	市の担当部署
107	84	第4部第1環境保全の推進	「気候危機」の重大性を受け止め、今後10年間の最重要課題の一つとして位置づけ、CO2削減対策を抜本的に強化してほしい。	②計画に趣旨を反映します 地球温暖化をはじめとする気候変動の影響は、「気候変動」という表現ではなく「気候危機」「気候緊急事態」と表現され、事態の深刻さを認識しています。また、日本においても「気候非常事態宣言」を行う自治体が出てきています。この状況を認識しつつ、市は、住宅が多いまちといった地域の課題等を考慮し、太陽光発電設備等の設置助成や、公共施設における太陽光発電設備の設置や環境配慮型電源の購入など、各種事業の実施や啓発事業を実施する中で、自然エネルギーの普及拡大に努めていきます。	生活環境部
108	84	第4部第1環境保全の推進	地球温暖化等の環境変化への対応について、市民参加により問題認識や対策を議論する場をつくってほしい。また、その場で出た対策について、市民の間で実行し、さらに改善させていく仕組みをつくってほしい。環境変化への対応は地球的規模の問題であるため、より多くの市民が参加できる環境活動への取り組みを進めてほしい。	⑤既に計画に盛り込まれています 地球温暖化等の環境問題を解決するためには市民、団体、事業者、行政の協働による取り組みが重要であることから、市民会議「みたく環境活動推進会議」において市民への環境保全啓発事業に取り組んでいますので、さらなる啓発の充実を図っていきます。	生活環境部
109	86	第4部第2資源循環型ごみ処理の推進	「一人一日あたりのごみ総排出量」の令和4年度の目標値が688gとなっているが、目標値をさらに下げ、「ごみを燃やさない、ごみの発生・排出抑制」の取り組みを促進すること。	③対応は困難です 三鷹市における「一人一日あたりのごみ総排出量」は、平成30年度実績で692gと、全国の自治体と比較（平成29年度実績全国平均920g、都内平均888g）しても、ごみの排出抑制に関して住民意識が高いことがうかがえます。そのため、三鷹市ごみ減量等推進会議等での議論を踏まえ、人口が増加傾向にある中で今回の目標値を設定しました。引き続き、食品ロスやプラスチックごみの削減など、地球環境への影響を考慮した、ごみの発生・抑制に取り組み目標値の早期達成を目指します。	生活環境部
110	86	第4部第2資源循環型ごみ処理の推進	「三鷹市ごみ減量・有料化施策に係る検討結果について（答申）」（平成17年4月27日）のごみ減量施策実施について、円滑に実施されているか疑問であるため検証すること。	⑥その他 一人一日あたりのごみの総排出量が減少傾向であることや、平成19年度以降、二ツ塚最終処分場（日の出町）における埋立量「0（ゼロ）」を維持していることに加え、市民・事業者等と協働した、各種キャンペーンや普及啓発活動を継続して実施するなど、当該答申でいただいた主旨を概ね満足していると考えています。引き続き、市民・事業者等で構成する「ごみ減量等推進会議」など様々な機会を捉え、多様な市民参加や取り組みの評価・検証を行い、施策の充実に努めていきます。	生活環境部
111	88	第4部第3水循環の促進	絶対に水道民営化に反対してほしい。人間に一番大事な水を守ってもらいたい。市として民営化に反対してもらいたい。もし民営化の話が出たら、すぐに市民に周知してほしい。	⑥その他 東京都水道局が策定を進めている「東京水道長期戦略構想2020」の素案の中で、業務運営体制は、都の広域水道としての一体性と責任を確保しつつ、引き続き、水道局と政策連携団体が担うグループ経営を推進するとされており、今後の動向を注視していきます。	都市整備部
112	89	第4部第3水循環の促進	住宅地の緑化、庭地のコンクリート舗装の規制及び雨水浸透舗装の普及により、水害のリスクを減少させてほしい。	⑤既に計画に盛り込まれています 三鷹市緑と水の基本計画2022及び三鷹市まちづくり条例等に基づき、建築計画に際して一定の緑化を指導しています。今後はより一層の情報提供に努めるとともに、より効果的な啓発・情報提供について検討します。三鷹市まちづくり条例等に基づく建築計画に際して指導を行い、雨水浸透舗装等の浸透施設の設置を進めていきます。	都市整備部

No	該当ページ	該当部分	市民意見※	対応の方向性		市の担当部署
113	90	第5部第1地域福祉の推進	どんぐり山の有効利用を考えて欲しい。	⑤既に計画に盛り込まれています	令和2年度に、旧どんぐり山施設の利活用を検討する会議体を設け、福祉人財の育成拠点等としての活用に取り組みます。	健康福祉部
114	90	第5部第1地域福祉の推進	高齢者が増える中、どんぐり山は今からでも廃止を撤回してほしい。	③対応は困難です	どんぐり山は、公的施設として、収支や市内の特別養護老人ホームの整備予定等を総合的に判断し、廃止を決定したものです。令和2年度には旧どんぐり山施設の利活用を検討する会議体を設け、福祉人財の育成拠点等としての活用に取り組みます。	健康福祉部
115	90	第5部第1地域福祉の推進	どんぐり山が特別養護老人施設としての運営が終了し、当面空き状態になるのであれば、新たな施設が開設するまでの間、浴室を一般の方にも開放してほしい。また、高齢者が集える場所として施設を開放してほしい。デイサービスの施設として使うことも検討してほしい。	③対応は困難です	どんぐり山は、公的施設として、収支や市内の特別養護老人ホームの整備予定等を総合的に判断し、廃止を決定したものです。ご提案の実現には費用負担を伴うため、ご希望に沿うことは難しいと考えます。	健康福祉部
116	90	第5部第1地域福祉の推進	どんぐり山施設について、有効活用をお願いします。	⑤既に計画に盛り込まれています	令和2年度に、旧どんぐり山施設の利活用を検討する会議体を設け、福祉人財の育成拠点等としての活用に取り組みます。	健康福祉部
117	90	第5部第1地域福祉の推進	高齢者が増加していく状況下で、自治体経営していた「どんぐり山」を廃止にしたことは許せない。どんぐり山を高齢者を入居させたまま人財育成してもらいたいです。実際に介護しながら、人財育成してほしい。	③対応は困難です	どんぐり山は、公的施設として、収支や市内の特別養護老人ホームの整備予定等を総合的に判断し、廃止を決定したものです。令和2年度には旧どんぐり山施設の利活用を検討する会議体を設け、福祉人財の育成拠点等としての活用に取り組みます。	健康福祉部
118	92	第5部第2高齢者福祉の充実	「シニア食堂」に対し、援助金を支給してほしい。	③対応は困難です	高齢者の食事サービスについては、週1～2回、昼食又は夕食をボランティアの方が調理、お届け及び見守りする配食型食事サービス、また駅前コミュニティ・センターで毎週木曜日にボランティアの方が行っている会食会について予算対応を行っています。多世代にわたる食事サービスについては、今後の検討課題とします。	健康福祉部
119	92	第5部第2高齢者福祉の充実	地域で高齢者の支援を行うに当たり、必要最低限の個人情報を共有できる仕組みをつくってほしい。	④事業実施の中で検討します	個人情報の共有については、本人の同意を前提として法令等も踏まえながら、慎重に検討していきます。	健康福祉部

No	該当ページ	該当部分	市民意見※	対応の方向性		市の担当部署
120	92	第5部第2高齢者福祉の充実	高齢者が、自身の経験や知識を地域に還元する活動を支援してほしい。	②計画に趣旨を反映します	高齢者が培ってきた経験や知識を活用するための生きがい活動の充実や地域福祉の担い手としての活動支援を推進していきます。	健康福祉部
121	92	第5部第2高齢者福祉の充実	介護保険制度について、市民生活に合った、使いやすい制度にしてほしい。	⑥その他	介護保険制度は、国の定める制度であることから、必要な改善については、機会を捉えて国へ要望していきます。	健康福祉部
122	94	第5部第3障が者福祉の充実	東京都が作成しているヘルプマークについて、三鷹市の窓口でももらえるようにしてほしい。	⑥その他	市町村窓口への配布を東京都へ要望していきます。	健康福祉部
123	94	第5部第3障が者福祉の充実	市内の障がい者施設を市民に開放し、障がい者と健常者がつながる社会づくりを進めてほしい。	②計画に趣旨を反映します	障がいの有無に関係なく誰もが安心して健康で暮らしていくためには、共に支えあう意識が広く浸透していることが大切です。施設開放など交流促進につながるよう検討していきます。	健康福祉部
124	96	第5部第4生活支援の充実	18歳未満の子どもに対する課税となる均等割りは免税してください。経済的に低所得者が多い国保税の減税・免税は国の消費税10%増税で負担が増え、全世代型社会保障では全世代で切り捨て・負担増がされようとしており、市民が安心して暮らせる三鷹にしてください。	②計画に趣旨を反映します	子どもの均等割額の軽減については、国が軽減制度を創設し、必要な財源の確保を図るべきとの立場から、軽減制度の創設について引き続き、国に強く要望していきます。また、保険税の軽減については、法定軽減の対象となる低所得者世帯の拡充を図るほか、保険税の納付が困難な方に対しては、きめ細かな納税相談を通じて相談者の生活再建に配慮した対応を行っていきます。	市民部
125	96	第5部第4生活支援の充実	子どもにまで均等割を課税すべきでない。	②計画に趣旨を反映します	子どもの均等割額の軽減については、国が軽減制度を創設し、必要な財源の確保を図るべきとの立場から、軽減制度の創設について引き続き、国に強く要望していきます。	市民部
126	96	第5部第4生活支援の充実	国保税の値上げはしないでほしい。	③対応は困難です	国民健康保険税については、市税等を財源とする一般会計からの多額の法定外繰入による支援を行わざるを得ない厳しい財政状況が続いており、国保加入者以外の市民との負担の公平性の観点から低所得者層の負担に十分配慮しながら令和2年度に改定を行うこととしています。今後も、財政健全化計画に基づき法定外繰入金の削減に取り組んでいきます。	市民部

No	該当ページ	該当部分	市民意見※	対応の方向性		市の担当部署
127	96	第5部第4生活支援の充実	国民健康保険税の値上げはすべきでない。	③対応は困難です	国民健康保険税については、市税等を財源とする一般会計からの多額の法定外繰入による支援を行わざるを得ない厳しい財政状況が続いており、国保加入者以外の市民との負担の公平性の観点から低所得者層の負担に十分配慮しながら令和2年度に改定を行うこととしています。今後も、財政健全化計画に基づき法定外繰入金金の削減に取り組んでいきます。	市民部
128	96	第5部第4生活支援の充実	「施策の方向」に生活保護は憲法25条「すべての国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」のもとにつくられた制度です。ということをはじめに明確に載せてください。 生活困窮者がいつでも、だれでも、市の窓口で申請できるように、申込書（申請書）を窓口に置くようにしてください。そのあとで、担当者から相談に乗る体制にしてください。また、生活保護制度の適正化という言葉は、支給を打ち切りにさせることにつながりますので削除してください。 就労支援は、担当者も立ち会いのもとに相談に対応する等の支給者の人権を尊重したものにしてください。	⑥その他	生活保護法については、憲法第25条に基づき定められているもので、法にのっとり適切な対応をしていきます。	健康福祉部
129	96	第5部第4生活支援の充実	生活困窮者が相談しやすい体制や自立に向けた支援として、具体的な施策を明記してほしい。	①計画に盛り込みます	生活困窮者自立支援制度をわかりやすく説明したしおりを作成するなど、相談しやすい体制づくりに取り組みます。	健康福祉部
130	96	第5部第4生活支援の充実	国民健康保険加入者の医療費を抑制するとともに、国や都に働きかけながら保険税を軽減してほしい。	②計画に趣旨を反映します	特定健康診査・保険指導などの保健事業の充実を図るとともに、ジェネリック医薬品の利用促進などの医療費適正化事業の拡充を進めながらさらなる医療費の抑制に努めていきます。また、保険税の軽減については、法定軽減の対象となる低所得者世帯のさらなる拡充を図るほか、国保税抑制につながる国保財政基盤の拡充・強化のため、国の公費負担割合の拡大を国に強く要望していきます。	市民部
131	98	第5部第5健康づくりの推進	公園や玉川上水の遊歩道などでの喫煙は本当に困ります。歩きタバコも迷惑です。人が集まる所や、遊歩道などを禁煙にしてほしい。	②計画に趣旨を反映します	受動喫煙防止を目指し、喫煙する人とならない人が共存できるよう、必要な施設整備を前提とした市の独自ルールを柱とする条例の制定に取り組んでいます。具体的な喫煙禁止エリアの設定等、条例の細かな内容につきましては、今後の制定に向けた取り組みの中で検討を進めます。	健康福祉部
132	98	第5部第5健康づくりの推進	健康寿命を延ばすために、まずは市民一人一人の衣食住を最低限保証してほしい。宿泊型産後ケア事業や休日診療体制の整備は、期待しているのでぜひ進めてほしい。	⑥その他	衣食住の最低限の保障につきましては、生活保護で国が定める最低基準が保証されています。宿泊型産後ケア事業及び休日診療体制の整備につきましては、計画に基づき取り組みを進めます。	健康福祉部

No	該当ページ	該当部分	市民意見※	対応の方向性		市の担当部署
133	102	第6部 第2「子育て支援の充実」	<p>学童保育所の待機児童解消及び質の向上で、学童保育所の受益者負担について、駅前デッキ、タワーマンションに直結する出入口やエスカレーターなどは受益者負担されているのですか？駅前ロータリーは小田急バスが取得維持費を負担しているのですか？明確な答えを頂きたい。</p> <p>少子高齢化と言い子どもが少なくなっているのに、待機児童が増加していることや学童保育を利用する家庭が費用を負担しなくてはならないのはなぜでしょうか。</p>	③対応は困難です	<p>待機児童解消のため、申込児童数の将来予測を踏まえ、鋭意新たな学童保育所の整備を進めていますが、共働き世帯の増加が加速していることもあり、予測を超えて申込者が急増し、待機児童が発生している状況です。</p> <p>三鷹市としても少子化対策として、保育園や学童保育所の整備をはじめ、さまざまな視点から子ども・子育て支援の充実を図っているところですが、広く市民が利用する行政サービスとは異なり、ご利用いただく市民の方が限定される福祉サービスについては、一定のご負担をいただいているところです。限られた財源の中で、質の確保を図りながら安定的な運営を継続して行うためには市の財政状況等も勘案する必要があると考えています。そうした視点も持ちながら、一層の事業拡充に向けて適正な受益者負担のあり方を検討します。</p>	子ども政策部
134	102	第6部第2子育て支援の充実	「子ども食堂」に対し、援助金を支給してほしい。	⑤既に計画に盛り込まれています	「子ども食堂」については東京都の補助金を活用した補助制度を、令和元年度から実施しています。	子ども政策部
135	102	第6部第2子育て支援の充実	公的施設（地区公会堂等）が「子ども食堂」としてより利用しやすくなるように、調理可能になる等、必要な条例の見直しや施設の改修等を検討してほしい。	⑤既に計画に盛り込まれています	地区公会堂等を「子ども食堂」として利用するためには、地域の方々のご理解が必要であると考えます。また、設備等についても「子ども食堂」として利用するには適切でない施設も多くあるため、今後の検討課題とします。	子ども政策部
136	102	第6部第2子育て支援の充実	保育所の整備について、市内の保育所は、パートが占める割合が高く、朝から夕方までパートが短時間で交代しています。保育所は三鷹市の子どもを預かる施設です。将来の三鷹を背負って立つ人財を育てる施設でもあります。三鷹市として予算をつけて正規職員の増員を図ることを考えてください。正規の職員を増員することで安定する保育ができるのではないのでしょうか。	③対応は困難です	認可保育園の開所時間は11時間が基本となっていることから、特に朝や夕方などパートタイムの保育者を配置することが余儀なくされる状況ですが、保育の核となる日中の時間においては、正規職員を配置しています。保育園の保育体制については、市による保育指導検査の強化を図りながら、安全な保育環境を確保していきます。	子ども政策部
137	102	第6部第2子育て支援の充実	保育園は民営化せず、公立保育園を増やしてほしい。また、各保育園には園庭を確保してほしい。	③対応は困難です	公立保育園を増やすことは、国や東京都の財源の課題があり困難な状況となっておりますが、すべての利用者が保育施設等を安心して利用できるよう、市による保育指導検査の強化を図りながら、保育の質の向上に向けた取り組みを進めます。園庭については原則、国で定める基準の面積を満たすよう開設事業者に働きかけています。	子ども政策部
138	102	第6部第2子育て支援の充実	保育園に園庭を整備してほしい。	④事業実施の中で検討します	待機児童解消を図るため認可保育園の開設支援を進めていますが、園庭については原則、国で定める基準の面積を満たすよう開設事業者働きかけています。	子ども政策部

No	該当ページ	該当部分	市民意見※	対応の方向性		市の担当部署
139	102	第6部第2子育て支援の充実	待機児童の解消を進めつつ、保育園・学童の保育料を上げず、保育の質も維持してほしい。	③対応は困難です	保育料については、持続可能で安定した質の高い保育を提供するため、市の財政状況を勘案しながら、適正な負担のあり方を検討していきます。	子ども政策部
140	102	第6部第2子育て支援の充実	待機児童解消への取り組みで、駅周辺だけでなく、人口に対し入園数が不足している箇所を優先して待機児童の解消を図ってほしい。	②計画に趣旨を反映します	保育園の待機児童解消に向けて、地域状況に応じた計画的な保育施設の整備を進めます。	子ども政策部
141	106	第6部第3魅力ある教育の推進	学校教育の中で、民主主義・基本的人権の尊重など、一人一人が自分自身を出し、人間として生きていけるための教育をしてほしい。	⑤既に計画に盛り込まれています	「三鷹市教育ビジョン2022」において、知・徳・体の調和のとれた三鷹の子どもを育てる教育内容の充実を盛り込んでおり、特に徳（心）の側面では、道徳教育や人権教育等の充実を図り、思いやりの心や公共の精神を学び、社会生活の基本的なルールを身につけられるようにしています。	教育部
142	106	第6部第3魅力ある教育の推進	小中一貫教育の評価、教師の労働環境の保障や生徒と向き合う時間を確保してほしい。	⑤既に計画に盛り込まれています	「三鷹市教育ビジョン2022」の小・中一貫教育の充実と発展において、各学校段階の修了時の学力をもとにした小・中一貫教育の効果検証を実施しています。また、「三鷹市立学校における働き方改革プラン」に基づき、教員一人ひとりの心身の健康保持の実現と、誇りとやりがいをもって職務に従事できる環境を確保することで、児童・生徒の教育に力を注ぎ、学校教育の質の向上を図ります。	教育部
143	106	第6部第3魅力ある教育の推進	学校給食においては、市内産野菜を多く使用する取り組みを導入する他、調理業務の委託化について、子どもに影響がでないようにしてほしい。	⑤既に計画に盛り込まれています	平成30年度の学校給食の市内産野菜使用率は8.4%で、今後も市の補助制度を活用するなど使用率の向上を図ります。平成18年に決定しました「学校給食の充実と効率的運営に関する実施方針」に基づき、安全でおいしい学校給食の充実を図り、学校給食調理業務の委託化を進めています。今後も引き続き、効率的な学校給食の運営に取り組みます。	教育部
144	106	第6部第3魅力ある教育の推進	地域の方が子育てや教育にかかわれるよう、学校の門戸をさらに開いてほしい。	⑤既に計画に盛り込まれています	「三鷹市教育ビジョン2022」のコミュニティ・スクールの機能の充実において、地域と協働した学校支援機能の充実を図っています。引き続き、地域住民が教育にかかわれるよう更なる施策の検討を進めます。	教育部
145	106	第6部第3魅力ある教育の推進	日々の業務で忙しい学校現場の負担を減らすためにも、教育委員会の中に外国人家庭を総合的に支援する専門の組織・体制を整備してほしい。	③対応は困難です	外国籍児童・生徒が在籍する学校に対し、三鷹国際交流協会（MISHOP）と連携しながら、日本語指導員の派遣等を行っております。新規で日本語指導が必要な外国籍の児童・生徒は、近年、年間10人未満であり、現状を考慮すると、外国籍の児童・生徒を総合的に支援する専門の組織・体制を整備するよりも、現在の支援体制の充実（日本語指導の時間を増やす）を図るほうが効果的であると考えます。	教育部

No	該当ページ	該当部分	市民意見※	対応の方向性	市の担当部署	
146	106	第6部第3魅力ある教育の推進	日中働いている人も教科書展示を見られるように、図書館での展示を行うことを含めて、開催日時や場所の工夫をしてもらいたい。	④事業実施の中で検討します	三鷹市では、広く市民が教科書展示を見られるよう、教科書採択を行う年度は、教科書展示を法定展示期間（14日間）に加え、10日間の特別展示を実施しています。教科書採択の際の展示については、会場となる建物のセキュリティや広さ、対応する職員、見本教科書のセット数等を考慮した上で、土日開催や複数会場での開催について検討します。なお、採択決定した教科書については、実際に使用する年度より、図書館本館にて展示しております。	教育部
147	106	第6部第3魅力ある教育の推進	すべての学校にスクールカウンセラーを配置して、困難さや生きづらさを抱える子どもの支援を充実してもらいたい。配置が難しい場合には、保健室の先生を2人配置してもらいたい。	⑤既に計画に盛り込まれています	平成30年度から全ての小・中学校に市配置のスクールカウンセラー（スクールソーシャルワーカー）を配置しています。市配置のスクールカウンセラーにつきましては、学園単位で同一の者を配置し、小・中一貫した相談や支援の継続による児童・生徒や保護者への的確な支援を行っています。また、これに加え東京都が配置しているスクールカウンセラーも全小・中学校に配置しております。なお、保健室の先生（養護教諭）の配置については、東京都公立小学校教職員定数配当方針により、学級数に応じた定数が決まっているため、市において増員することは困難です。	教育部
148	106	第6部第3魅力ある教育の推進	学校の先生が子どもたちとしっかり向き合えるように、事務書類作成のためにパソコンに向かう時間ができるだけ少なくなるよう、教育委員会や校長先生には先生たちに対する配慮をしてもらいたい。	⑤既に計画に盛り込まれています	「三鷹市教育ビジョン2022」の三鷹らしい教育の実現を目指す教員のキャリア支援と人財育成において、「三鷹市立学校における働き方改革プラン」に基づき、教員一人ひとりの心身の健康保持の実現と、誇りとやりがいをもって職務に従事できる環境を確保することで、児童・生徒の教育に力を注ぎ、学校教育の質の向上を図ります。	教育部
149	108	第6部第4安全で開かれた学校環境の整備	公共施設の中でも学校の校舎の建て替えを優先して実施してほしい。	④事業実施の中で検討します	「新都市再生ビジョン（仮称）」の中で、学校施設を含めた公共施設の建替え・改修の基本的な方針と優先順位の考え方を検討します。	都市再生部
150	108	第6部第4安全で開かれた学校環境の整備	子ども避難所は、子どもの安全のために活用できるように、自然災害にも対応するように拡大してほしい。	④事業実施の中で検討します	子ども避難所については、主に防犯といった意味での避難所を想定していますが、自然災害を含め、困っている子どもの安全確保という意味で、幅広く対応してもらえるよう協力世帯にお願いしています。	教育部
151	108	第6部第4安全で開かれた学校環境の整備	二中の体育館について、グラウンドから入れるように階段の一部をスロープにしてほしい。	④事業実施の中で検討します	校庭から直接入ることができるスロープについては、設置方法を含めて検討します。	教育部
152	108	第6部第4安全で開かれた学校環境の整備	校舎の老朽化対応やエアコン・洋式トイレを整備してほしい。	⑤既に計画に盛り込まれています	「新都市再生ビジョン（仮称）」の中で「学校施設長寿命化計画（仮称）」を策定し、建替えを見据えた効果的・効率的な改修に取り組むとともに、トイレの洋式化、体育館への空調設備の整備及び校舎の空調設備の更新についても計画的に取り組めます。	教育部

No	該当ページ	該当部分	市民意見※	対応の方向性		市の担当部署
153	108	第6部第4安全で開かれた学校環境の整備	体育館が避難所となっているところは、冷暖房や洋式トイレを整えてほしい。また、避難所までの移動が困難な方には、車での送迎を検討してほしい。	⑤既に計画に盛り込まれています	体育館を含めた学校トイレの洋式化及び体育館空調の整備について、計画的に取り組みます。また、避難所までの移動が困難な方については、「第5部第1地域福祉の推進」の中で、「災害時避難行動要支援者支援事業の推進」を進めるとともに、寝たきり等の方については、福祉車両を有する民間事業者の協力を得ながら避難できる体制づくりに取り組んでいきます。	教育部
154	108	第6部第4安全で開かれた学校環境の整備	避難所として利用される学校施設について、高齢者や障がいのある方など誰もが利用しやすいように、エレベーターを設置してほしい。	④事業実施の中で検討します	エレベーターが未整備の既存校舎に、エレベーターを設置することは困難な状況です。今後、建替えの機会を捉えて設置に向けた検討をまいります。	教育部
155	108	第6部第4安全で開かれた学校環境の整備	耐震検査で「C」や「D」の結果が出ている学校施設について、早急に対応してほしい。	⑥その他	学校施設の耐震化については、平成27年度に耐震化率100%を達成しています。その後は、学校施設の長寿命化及び防災機能強化を図り、安全で快適な教育環境の整備に取り組んでいます。	教育部
156	108	第6部第4安全で開かれた学校環境の整備	避難所として利用される学校施設について、早急に体育館へのエアコン設置と再生エネルギー設備を設置してほしい。	⑤既に計画に盛り込まれています	体育館空調について計画的に取り組みます。再生エネルギーの活用については、一部の学校で太陽光発電設備を整備していますが、未整備の学校については、既存校舎への設置が構造的に困難であるため、建替えの機会を捉えて検討をまいります。	教育部
157	110	第7部第1-1生涯学習活動	市民のコーラス等の活動のために、さんさん館3階の多目的室にピアノを設置してほしい。	④事業実施の中で検討します	さんさん館への貸出用ピアノの設置については、施設利用者のニーズや設置場所、設置に伴う影響等を総合的に勘案していきます。	スポーツと文化部
158	112	第7部第1-2図書館活動	図書館で借りた本を、例えば三鷹駅で返却できる仕組みを検討してほしい。	④事業実施の中で検討します	新たに費用が必要となるほか、三鷹駅にブックポストを置く場所の確保が困難な状況にあります。そのため、三鷹駅南口中央通り東地区再開発事業を進めていく中で検討いたします。 なお、三鷹市では市内に常設館5か所のほか、移動図書館車のステーションを19か所に設置し、井の頭コミュニティ・センター図書室とも連携して市民の皆さんの利便性の向上を図っています。	教育部
159	114	第7部第2市民スポーツ活動の推進	市民の健康維持や地域活性化の観点からスポーツの充実を進めてほしい。 大沢野川グラウンドの工事を速めてほしい。	②計画に趣旨を反映します	基本計画と合わせて「三鷹市スポーツ推進計画2022」を改定し、スポーツ活動の推進とそれに伴う健康・体力の増進、豊かなスポーツ社会の実現とスポーツを通じた仲間づくり・地域づくりを推進することを目指します。 大沢野川グラウンドについては、野川大沢調節池の規模拡大工事終了後、グラウンドの再整備に取り組み、できるかぎり早い時期から市民の皆様にご利用いただけるよう努めていきます。	スポーツと文化部

No	該当ページ	該当部分	市民意見※	対応の方向性		市の担当部署
160	118	第8部第1コミュニティの展開と協働のまちづくりの推進	コミュニティ・センターについて、夜間や休日でも利用しやすい仕組みとしてほしい。	③対応は困難です	本計画期間中の対応は困難ですが、コミュニティ・センターの運営に関しては、市民の皆さまがより利用しやすい施設となるよう、利用者の声を聴きながら施設の管理運営を担っている住民協議会とともに検討していきます。	生活環境部
161	118	第7部第1-1生涯学習活動	生涯学習センターで開催している市民大学事業総合コースにおいて、三鷹市基本計画を学習する機会を設定し、市民から意見を抽出するようにしてほしい。	③対応は困難です	市民大学事業総合コースは、市民が企画し、市民と市との協働で講座を創り上げていますので、市が三鷹市基本計画を内容とする講座を設定することは困難です。しかし、地域の課題を共有し、解決に向けた活動に繋がるよう、様々な機会を捉え、三鷹市基本計画について学習する場を検討していきます。	スポーツと文化部
162	118	第8部第1コミュニティの展開と協働のまちづくりの推進	意見募集のやり方が不十分ではないでしょうか。基本計画の本冊を閲覧となっていて、本冊がもらえないのは市の聞く姿勢があるとは言えません。基本計画の他、個別計画も同時に意見募集していますが一つ一つについて一人の市民が全部、熟読し意見を言おうと思っても熟読できる環境が整っていない。市民への説明と直接声を聞く機会を多様にひらいてほしい。	⑤既に計画に盛り込まれています	市民の皆様へ説明する場を設けることや、直接ご意見をお聞きする場の設定については、「市民参加手法の検討・推進」を進めていく中で、ニーズを踏まえながら検討していきます。パブリックコメントを実施する際は、紙の削減を図るため、引き続き電子上での閲覧を原則としてお願いしていきますが、冊子の持ち帰りを希望する方には配布もできるよう対応を検討します。	企画部
163	118	第8部第1コミュニティの展開と協働のまちづくりの推進	駅や公共施設に「市民の声」の投函箱を設置してほしい。	⑥その他	これから進める新たな市民参加手法の検討の中で、幅広く市民の皆さんから意見を聞く方法を検討していきます。	企画部
164	118	第8部第1コミュニティの展開と協働のまちづくりの推進	コミュニティセンターのサービスにも、住協独自サービスだけでなく、住民票発行や相談窓口、出前型サービスの実施、図書情報の連携など、市の公共施設としての役割を強化し、協働の地域拠点となるよう、人が集まる工夫が必要と考えます。新たな仕組みや組織づくりを考えるにあたり、住民協議会の役割を見直してほしい。	②計画に趣旨を反映します	「市民サービスの新たな展開に向けた検討」の中で、コミュニティセンターなど既存の施設の機能転換などを含め検討していきます。	生活環境部
165	122	第8部第2「21世紀型自治体」の実現と都市自治の確立	井口グラウンドを存続・充実させてほしい。	⑤既に計画に盛り込まれています	井口特設グラウンドについては、時期を捉えて売却する方針でしたが、これからの防災都市づくりに向けた市のまちづくりを踏まえ、用地を予定どおりすべて単純に売却するのは一旦立ち止まり、活用方策等を検討することとしました。今後は、財源確保の視点以外に、これまで果たしてきた一時避難場所やグラウンド機能の確保などの視点も含め検討していきます。	都市再生部

No	該当ページ	該当部分	市民意見※	対応の方向性	市の担当部署	
166	122	第8部第2「21世紀型自治体」の実現と都市自治の確立	井口グラウンドは、防災拠点としての価値が高い上、サッカーや野球、ゲートボールなど幅広い年齢層や各種競技において有効かつ効率的に利用されている施設です。東日本大震災時は、広いグラウンドでとても安心感があり、圧迫感の無い広い場所が必要だと実感しました。 今後、三鷹市内であの規模の用地を取得する事は不可能だと思います。三鷹市出身のスポーツ選手輩出の為に井口グラウンドを存続してほしい。	⑤既に計画に盛り込まれています	井口特設グラウンドについては、時期を捉えて売却する方針でしたが、これからの防災都市づくりに向けた市のまちづくりを踏まえ、用地を予定どおりすべて単純に売却するのは一旦立ち止まり、活用方策等を検討することとしました。今後は、財源確保の視点以外に、これまで果たしてきた一時避難場所やグラウンド機能の確保などの視点も含め検討していきます。	都市再生部
167	122	第8部第2「21世紀型自治体」の実現と都市自治の確立	三鷹市人口は19万人余りに増える予測であり、小中学校校舎不足が予想される。市庁舎建て替えよりも、老朽校舎改修を優先すべき。	⑤既に計画に盛り込まれています	新都市再生ビジョン（仮称）を策定する中で、市庁舎・議場棟、小・中学校等を含めた公共施設について、防災拠点としての位置付けや施設の劣化調査の結果、人口や児童・生徒数の推移等を踏まえ、建替え・改修の基本的な方針や優先順位付けの考え方などを整理し、公表し計画的に取り組んでいく予定です。	都市再生部
168	122	第8部第2「21世紀型自治体」の実現と都市自治の確立	井口グラウンドを売却しないでほしい。	⑤既に計画に盛り込まれています	井口特設グラウンドについては、時期を捉えて売却する方針でしたが、これからの防災都市づくりに向けた市のまちづくりを踏まえ、用地を予定どおりすべて単純に売却するのは一旦立ち止まり、活用方策等を検討することとしました。今後は、財源確保の視点以外に、一時避難場所、グラウンド機能などの視点も含め検討していきます。	都市再生部
169	122	第8部第2「21世紀型自治体」の実現と都市自治の確立	井口グラウンドについて、売却しないことを明記してほしい。	⑤既に計画に盛り込まれています	井口特設グラウンドについては、時期を捉えて売却する方針でしたが、これからの防災都市づくりに向けた市のまちづくりを踏まえ、用地を予定どおりすべて単純に売却するのは一旦立ち止まり、活用方策等を検討することとしました。現時点では売却しないことについて明記することはできませんが、今後、財源確保の視点以外に、一時避難場所やグラウンド機能の確保などの視点も含め検討していきます。	都市再生部
170	122	第8部第2「21世紀型自治体」の実現と都市自治の確立	井口グラウンドについて、子どもたちが大空の下で運動できるよう、売却しないでほしい。	⑤既に計画に盛り込まれています	井口特設グラウンドについては、時期を捉えて売却する方針でしたが、これからの防災都市づくりに向けた市のまちづくりを踏まえ、用地を予定どおりすべて単純に売却するのは一旦立ち止まり、活用方策等を検討することとしました。今後は、財源確保の視点以外に、これまで果たしてきた一時避難場所やグラウンド機能の確保などの視点も含め検討していきます。	都市再生部
171	122	第8部第2「21世紀型自治体」の実現と都市自治の確立	井口グラウンドは多くの青少年やお年寄りたちがスポーツで活用しており、災害時に避難所になっています。これだけのグラウンドは今後、手に入りません。売却せず、三鷹市の財産として、未来に残すとしてください。	⑤既に計画に盛り込まれています	井口特設グラウンドについては、時期を捉えて売却する方針でしたが、これからの防災都市づくりに向けた市のまちづくりを踏まえ、用地を予定どおりすべて単純に売却するのは一旦立ち止まり、活用方策等を検討することとしました。今後は、財源確保の視点以外に、これまで果たしてきた一時避難場所やグラウンド機能の確保などの視点も含め検討していきます。	都市再生部
172	122	第8部第2「21世紀型自治体」の実現と都市自治の確立	住民協議会・コミュニティ・センターは発足から40年経ち、存在意義から見直す時期に来ているように思います。市の公共施設とサービスの配置、市民参加や協働のあり方などのコミュニティ行政など、市民サービスを横断的に考える個別計画はないのでしょうか。	②計画に趣旨を反映します	「「学び」と「コミュニティ」が融合したまちづくりの推進」の中で、住民協議会の役割を含め、将来を見据えた地域のあり方を検討していきます。	生活環境部

No	該当ページ	該当部分	市民意見※	対応の方向性	市の担当部署	
173	122	第8部第2「21世紀型自治体」の実現と都市自治の確立	証明書自動交付機の終了をやめてください。また、マイナンバーカードの取得を強制しないことを三鷹市として宣言してください。	③対応は困難です	自動交付機については、メーカーによる機器の製造終了、数年後の保守サービスの停止が通告されていることから、自動交付機に代わり証明書交付サービスの中心的な役割を担うコンビニエンスストアの多機能端末機への移行を十分な準備期間を確保し、円滑に進めます。この一環として、コンビニ交付に必要なマイナンバーカードの作成を交付円滑化計画に基づき勧奨していきます。マイナンバーカードの取得は義務ではなく、本人の申請に基づいて交付を行っています。市では、マイナンバーカードの取得を強制することはありません。	市民部
174	122	第8部第2「21世紀型自治体」の実現と都市自治の確立	マイナンバーカードの普及促進による市民サービスの向上で、異種多様な企業での情報漏洩がある中、マイナンバー制度は個人情報漏洩の危険性があり普及促進できるものではありません。マイナンバー制度を普及して万一情報漏洩があった時に市は責任をどのように取るのでしょうか。また、自動交付機の終了は反対です。何故、今ある物を無くすのでしょうか。マイナンバーカードを持たない人は、窓口で各種証明書を取得するしかありません。マイナンバー制度の普及ではなく、反対して市民サービス向上に努めるべきです。	③対応は困難です	マイナンバー制度における個人情報保護については、国・地方自治体・関連機関が情報セキュリティの強化に取り組むと同時に、制度の運用においても個人情報保護に日々努めています。自動交付機については、メーカーによる機器の製造終了、数年後の保守サービスの停止が通告されていることから、自動交付機に代わり証明書交付サービスの中心的な役割を担うコンビニエンスストアの多機能端末機への移行を十分な準備期間を確保し、円滑に進めます。この一環として、コンビニ交付に必要なマイナンバーカードの作成を交付円滑化計画に基づき勧奨していきます。	市民部
175	112	第8部第2「21世紀型自治体」の実現と都市自治の確立	マイナンバーカードの普及促進は個人情報の漏洩の危険があるため、市民や市の職員にカードの取得を強制しないでください。	③対応は困難です	マイナンバー制度における個人情報保護につきましては、国・地方自治体・関連機関が情報セキュリティの強化に取り組むと同時に、制度の運用においても個人情報保護に日々努めています。また、マイナンバーカードの取得は義務ではなく、本人の申請に基づいて交付を行っています。市では、市民・市職員に対し、取得を強制することはありません。	市民部
176	112	第8部第2「21世紀型自治体」の実現と都市自治の確立	マイナンバー制度について、その必要性について再度見直してほしい。	③対応は困難です	マイナンバー制度は、行政を効率化し、国民の利便性を高め、公平・公正な社会を実現する社会基盤（インフラ）として国が構築・整備したものです。その利用はマイナンバーカード法に定められた社会保障・税・災害対策分野の事務（個人番号利用事務）に限られています。地方自治体である三鷹市としては、制度の安定的な運営を担うとともに、市民に制度の理解を深めていただけるよう周知に努めていきます。	市民部
177	-	-	三鷹市のホームページからパブリックコメント募集の記事まで分かりづらいため、理解しやすい手法での広報を求めます。また、途中経過を整理して広報し理解を得てから次に進むべきです。	⑥その他	パブリックコメント実施期間中は、市ホームページ上のパブリックコメント関連ページまでできる限り容易にアクセスしていただけるよう、トップページのスライダー画像にもリンクを貼って案内を行いました。今後はより分かりやすい周知に努めていきます。また、途中経過については、令和元年10月13日に発行した「広報みたか特集号」にまとめ、全戸配布を行いました。今後はより丁寧な周知に努めていきます。	企画部
178	-	-	多くの市民の方に知ってもらうため、パブコメをはじめ、市民から意見収集する方法を工夫してほしい。パソコンの無い高齢者、自身では閲覧できる施設へ行けない方もいるため、誰もが三鷹のことについて気軽に意見・思いを出せる場を作ってほしい。	②計画に趣旨を反映します	市からの情報提供については、すべての方の希望を備えた万能の手段はないため、第8部第2「新たな時代に向けた広報戦略の検討」を進めていく中で、様々な媒体・仕組みも活用した複数の手法での情報発信に努めていきます。また、誰もが気軽に意見等を出せる場の創出については、第8部第1「市民参加手法の検討・推進」を進めていく中で、これまでの仕組みにとらわれない市民参加手法を検討していきます。	企画部

No	該当ページ	該当部分	市民意見※	対応の方向性		市の担当部署
179	-	-	パブコメなどで意見を提出しやすいよう、計画等確認用の資料は閲覧用だけでなく配布用資料を用意してほしい。 まちづくりディスカッションについては多くの人が参加できるように工夫してもらい、ワークショップについては参加者が多くなるよう周知を工夫してもらいたい。	④事業実施の中で検討します	パブリックコメントを実施する際は、紙の削減を図るため、引き続き電子上での閲覧を原則としてお願いしていきますが、冊子の持ち帰りを希望する方には配布もできるよう対応を検討します。 まちづくりディスカッションやワークショップについては、第8部第1「市民参加手法の検討・推進」を進めていく中で、これまでの仕組みにとらわれず、一人でも多くの方が参加できる手法を検討していきます。	企画部
180	-	-	エリア別ワークショップでは参加者が少なく、また、パブリックコメントでは意見提出期間が短いことから、市民から意見を聞いたことにはならないため、これらの市民参加の取り組みをもって、市民からの意見を聞いたことにはせず、計画も確定しないでほしい。	③対応は困難です	今回の基本計画の改定にあたっては、昨年1月～3月に行った「三鷹を考える論点データ集2018」によるアイデア募集をはじめ、どなたでも参加できる「エリア別ワークショップ」、「テーマ別ワークショップ」の開催、「市民アンケートの実施」など、さまざまな手法で市民参加を行ってきました。実施にあたっては、「広報みたか」や市ホームページのほか、ケーブルテレビや公共施設へのポスター掲示など、幅広く周知も図ってきました。こうした取り組みを踏まえて基本計画を確定していることをご理解いただければと思います。なお、今後は1人でも多くの方にまちづくりに参加していただけるよう、「新たな参加と協働のしくみ」を検討していきます。	企画部
181	-	-	パブリックコメントについて、期間を長く、また、冊子も持ち帰りができるようにしてほしい。	⑥その他	パブリックコメントを実施する際、冊子の持ち帰りを希望する方には配布もできるよう対応を検討します。また、意見提出期間については、意見を募集する内容等を踏まえ適切な期間の設定に努めます。	企画部
182	-	-	意見交換など、職員が積極的に市民から意見を引き出す取り組みを実施してほしい。	⑤既に計画に盛り込まれています	市民の皆様との意見交換の場を設けることなどについては、第8部第1「市民参加手法の検討・推進」を進めていく中で、ニーズを踏まえながら検討していきます。	企画部
183	-	-	情報量が多いため、案の段階から概要版を作成し、一人でも多くの市民が計画を開きかけをつくってほしい。	⑥その他	「第4次三鷹市基本計画 第2次改定（1次案）」の概要は、令和元年10月13日に発行した「広報みたか特集号」で全戸配布を行いました。パブリックコメントを実施した2次案については概要版を作成していないため、次期基本計画策定の際は、一人でも多くの方にご覧いただけるよう検討していきます。なお、基本計画確定後には、1次案と同様に「広報みたか特集号」で概要をまとめ、周知する予定です。	企画部
184	-	-	協働センターで印刷終了後、包装紙を止めるセロテープがないので困るため、印刷場にセロテープ・鉛筆を設置してほしい。	⑥その他	市民協働センターの市民活動推進コーナーでは、セロテープや輪ゴム、クリップなどの消耗品は利用者の皆様にご持参していただいています。なお、少量の場合は窓口にて融通しております。また、鉛筆は設置しています。	生活環境部
185	-	-	コミュニティセンター等の建物では、北側の陽当たりのない部屋は寒いので「温度設定を一律」にしないでほしい。	⑥その他	利用者の皆様が快適に過ごせるよう、施設の管理運営を担っている住民協議会とともに適切な対応を検討していきます。	生活環境部